

2023年11月17日
シダックス株式会社

シダックス×富士見中学校高等学校 教職員食堂でブルーシーフードメニューを継続提供 ～長期的な視野で、食を通したSDGs啓発活動を実施～

総合サービス企業 シダックスグループで、全国の企業、学校等にて食事提供業務を行うシダックス
コントラクトフードサービス株式会社(本社:東京都渋谷区 以下、SCF)と、「社会に貢献する自立し
た女性の育成」を教育目標とする学校法人山崎学園 富士見中学校高等学校(本校:東京都練馬
区 以下、富士見中学校高等学校)は、両者が加盟する「ブルーシーフードパートナー」の認定を行
う一般社団法人セイラーズ フォー ザ シー日本支局(本店:東京都大田区)協力のもと、**2023年
11月24日(金)より、SCFが食事提供業務を運営する同校の教職員食堂で、週1回以上のペ
ースで定期的にブルーシーフードを活用したメニュー1品の提供を開始。今後も三者で連携し、継続的
かつ長期的なブルーシーフードメニューの提供、食堂内での啓発ポスター掲示やパンフレットの配
布等でSDGs活動を推進します。**

「ブルーシーフード」とは、カツオやカレイなど、資源量が比較的豊富で、
生態系を守りつつ、管理体制の整った漁業により漁獲されている持続可能
な水産物のことです。国内では、一般社団法人セイラーズ フォー ザ シー
日本支局が、この理念に賛同するさまざまな分野の組織、飲食店等を対象
に審査を行う「ブルーシーフードパートナー」認定を行っており、SCFは
2022年12月に、富士見中学校高等学校は2023年7月に認定されました。

SCFは2001年9月より20年以上の長きにわたり、同校の教職員食堂
の運営を行っています。両者が「ブルーシーフードパートナー」に加盟してい
ることから、食を通じて相互にSDGsやサステナブルの考え方を深める機
会とするため、2023年9月にブルーシーフードメニュー「黄金カレイラビゴ
ット」を試験的に提供。喫食後「SDGsについて日常的に考えるよい機会と
なった」「食体験を通してサステナブルの大切さを生徒たちに話す機会にな
った」等教職員様に好評を博したことから、その後も検証を重
ね、この度の継続的なブルーシーフードメニュー提供の実施に
至りました。

SCFは全国の店舗でもブルーシーフードメニューを提供してお
りますが、週1回以上のペースで定期的に提供する店舗は、
富士見中学校高等学校の教職員食堂が初となります。

第1弾として、ブルーシーフードの「バサ(パンガシウス)」を
使用した「白身魚の素麺揚げ きこのあんかけ」を提供すると共
に、啓発ポスターを食堂内に掲示。今後も両者で定期的に継続
して提供・喫食を行うことで、その喫食量や啓発結果を可視化
し、食事を通して海洋環境改善やブルーシーフードの消費普及
に寄与したいと考えております。



ブルーシーフードを軸に
三者連携を表すポスター



ブルーシーフードメニュー
試験提供時の様子

シダックスコントラクトフードサービス×富士見中学校高等学校

ブルーシーフードメニュー 提供概要

■メニュー提供・食堂運営

シダックスコントラクトフードサービス(本社:東京都渋谷区)

■提供場所

富士見中学校高等学校 教職員食堂

■協力

一般社団法人セイラーズ フォーザシー日本支局

■提供開始日

2023年11月24日(金)～

■提供内容

営業日の提供メニューの中で、週1回のペースで「ブルーシーフードメニュー」を提供(初日の11月24日はブルーシーフードの「バサ(パンガシウス)」を使用した「白身魚の素麺揚げ きのこあんかけ」を提供)。

今後も、SCFが提供可能なブルーシーフード約20種類(2023年10月現在)の中から、「ホキの唐揚げ チリソース」や「カツオの竜田揚げ 和風おろしソース」等、週変わりでブルーシーフードメニュー1品を提供。

■提供予定食数

25食前後

■食堂内啓発活動

①「ブルーシーフード啓発ポスター」の掲示

食堂内に「ブルーシーフード啓発ポスター」を掲示。教職員様に、ブルーシーフードに該当する魚の理解を深めていただくと共に、積極的な喫食が海洋環境改善につながることを伝える。

②「ブルーシーフードガイドブック」の店頭配布

一般社団法人セイラーズ フォーザシー日本支局が発行する「ブルーシーフードガイドブック」を提供カウンターに設置。



(写真上)教職員食堂でのブルーシーフード第1弾提供メニュー「白身魚の素麺揚げ きのこあんかけ」

(写真下)メニューポスター



(写真左) 食堂内で掲示する「ブルーシーフード啓発ポスター」



(写真上) 「ブルーシーフードガイドブック」

一例

学校法人山崎学園 富士見中学校高等学校 概要

【所在地】東京都練馬区中村北 4-8-26

【理事長】山崎 二三恵

【概要】

1924年4月、富士見高等女学校として発足。1940年5月、山崎種二により山崎学園として創設。1947年に学制改正で中学校も設立。以後、現在の中高一貫校(女子高)に。生徒数1,415名(2023年10月現在)。「社会に貢献できる自立した女性の育成」を教育目標とする。

建学の精神「純真・勤勉・着実」をもとに、社会に貢献できる自立した女性の輩出を目指して、充実した教育カリキュラムを展開。特にSDGsの探究学習を取り入れ、教職員も率先して持続可能性に取り組もうと、2023年9月にSCFと連携し、教職員食堂でブルーシーフードメニューを試験導入。

2023年7月、「ブルーシーフードパートナー」に加盟。

【URL】<https://www.fujimi.ac.jp/>



一般社団法人セイラーズ フォー ザ シー日本支局 概要

【所在地】東京都港区南麻布 1-7-31 Mタワー803

【理事長】井植 美奈子

【概要】

2004年に米国のロックフェラー家当主であるデビッド・ロックフェラーJr.によって設立された海洋環境改善を目的としたNGO団体「セイラーズフォーザシー」の日本支局として、2011年に設立。サステナブルな水産物を「ブルーシーフードガイド」としてリスト化すると共に、同ガイドの理念に賛同するさまざまな分野の組織、飲食店等を認定する「ブルーシーフードパートナー」認定を行う。

【URL】<https://sailorsforthesea.jp/>



シダックスコントラクトフードサービス株式会社 概要

【所在地】東京都渋谷区神南 1-12-10 シダックス・カルチャービレッジ

【代表取締役社長】杉山 充

【概要】

1959年、東京都調布市の企業(工場)での食事提供業務を機に創業。翌1960年に法人化。2018年より現在の法人名に。総合サービス企業シダックスグループの祖業でもあり、企業、学校等全国1,050カ所(2023年9月末現在)にて食事提供業務を行う事業子会社。

2021年より、環境や動物福祉に配慮した持続可能な体制で生産・加工された食材「サステナブルフード」と定義し、積極的に導入を開始。ブルーシーフードも「サステナブルフード」の一環として同様に導入を開始。

2022年12月、「ブルーシーフードパートナー」に加盟。

【URL】<https://www.shidax.co.jp>

